

科目名	情報処理概論Ⅱ		担当者名	橋本哲宜(ハシモテツリ)	
開講年次	1	開講時期	後期	クラス	
授業形態	講義	履修方法	選択	単位数	2
ナンバリング	D3012	該当DP	DP2,DP3		
授業概要	<p>情報化社会を生きる職業人にとって共通に備えておくべき情報に関する基礎的な知識と技術があります。また、担当業務を効率的に実行するためには情報技術活用能力が必要とされます。本講座では、職業人として最低限知っておくべき、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、セキュリティと情報モラル等の情報リテラシーの修得を目指します。</p> <p>また、情報関連の専門用語の多くは外来語(多くは英語)で日本ではカタカナで表記しています。授業中はできるだけカタカナと英語を併記し、留学生にも理解しやすいように配慮します。また、学生にも専門用語をカタカナだけでなく英語でも表記できるように求めます。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> OS(オペレーティングシステム)の働きを理解し、説明できるようになる。 情報システムの処理方式について基本的な用語が理解できるようになる。稼働率の計算ができるようになる。 通信ネットワーク、とくにインターネットについてその仕組みを理解できるようになる。 情報セキュリティの重要性、情報倫理を理解できるようになる。 				
授業計画	回	授業内容	授業外学習(内容と時間)		
	1	ガイダンス～ソフトウェア(1)	復習	60分	
	2	ソフトウェア(2)	予習・復習・確認テスト	60分	
	3	情報システム(1)	予習・復習	60分	
	4	情報システム(2)	予習・復習	60分	
	5	情報システム(3)	予習・復習・確認テスト	60分	
	6	通信ネットワーク(1)	予習・復習・レポート課題	60分	
	7	通信ネットワーク(2)	予習・復習	60分	
	8	通信ネットワーク(3)	予習・復習・確認テスト	60分	
	9	ファイルシステムとデータベース	予習・復習・確認テスト	60分	
	10	情報セキュリティ(1)	予習・復習	60分	
	11	情報セキュリティ(2)	予習・復習	60分	
	12	情報セキュリティ(3)	予習・復習・確認テスト	60分	
	13	情報倫理	確認テスト・レポート課題	60分	
	14	まとめ(1)	予習・復習	60分	
	15	まとめ(2)	予習・復習	60分	
教科書	「最新情報処理概論 改訂版」実教出版 「情報処理概論 ワークブック 第4版」橋本哲宜著				
参考書	なし				
成績評価	方法	割合	備考		
	宿題・確認テスト・レポート	50%	レポートは返却しません。		
	期末試験	50%	試験結果は返却しません。		
履修上の注意	・「情報処理士」「上級情報処理士」の必修科目、「秘書士」の選択科目です。				
実務経験との関連	ソフトウェア企業でシステムエンジニアとしてソフトウェアの開発と維持管理に携わった実務経験、および短大のネットワーク環境を構築した実務経験をもとに、情報処理とネットワークの基礎を教えます。				
オフィスアワー	金曜日9:10～10:40		メールアドレス	hashimoto@orioaishin.ac.jp	